

5th FEFCO

Forest Ecosystem Function Colloquium (FEFCO) は、地域や地球全体のレベルで森林生態系の機能とその持続的活用法を統合的に理解することを目的とし、研究者間の学術交流を推進します。

定例会として第5回森林生態系機能コロキウム (FEFCO)を開催します。京都大学農学研究科森林生態学研究室がホストを務めます。

5th FEFCO
2014/4/17 16:00 - 17:30
Faculty of Agriculture Main Building, S174

定例会

北山兼弘
小野田雄介
(森林生態学研究室)

これからの森林生態系研究と生物多様性について

生物多様性の生態系機能の評価としては、草地生態系をモデルシステムとした研究が先行している。しかし、私たちのように、森林という大きな構造と長い時間スケールをもつ生態系を相手にしている研究者にとっては、操作実験が難しく、生物多様性は扱いにくい研究対象である。森林生態系機能と生物多様性の関係については、多くの研究課題が残されている。単なる生物多様性の記載や評価を超えて、今後私たちは何をどのように研究すべきだろうか？この問題を森林生態学分野から提起し、森林科学の新たな展開について考えてみたい。